

<お知らせとお願い>

- ・12月6・7・8・13・14日に、保護者会を開催いたします。開催時間は17時からとなります。万障お繰り合わせの上、ご参加ください。詳細は別紙をご確認ください。
- また、1月12日(木)は、『先生たちと話そう会 & 給食試食会』となっています。園長・保育士と保護者の皆さんで、ざっくばらんに保育園のこと、子どものことなどがお話しできる会にしたいと思っています。
- ・朝・夕は寒い日が多くなってきました。上着を着用する際は必ず名前の記入をお願いいたします。
- また12月最終日に園に置いてある衣類を返却いたします。名前やサイズ、足りないものなど、衣類の確認をお願いします。最近、名前の記入がないものが増えています。紛失の原因になりますのでご協力をお願いします
- ・12月29日(木)～1月3日(火)までは年末年始で保育園はお休みとなります。その前後でお休みを予定している方は担任までお知らせください。
- ・赤い羽根共同募金 25,486円集まりました。皆様のご協力ありがとうございました。
- ・1月5日にもちつきを行います。昨年まではついたおもちを給食として食べていましたが、今年度から提供するおもちを小さくし量も半分にします(0～2歳児には提供はしません)。理由としては、内閣府から昨今誤嚥・誤飲の注意喚起が出ていることもあるためです。現在北野保育園として誤嚥・誤食についてどのように考え、子どもたちに提供していくのか検討中です。決定次第またお伝えしてします。なお、当日の給食はうどんを提供する予定となっています。



お箸を使おう

食生活が欧米化(フォークを使う食事)している、美容やダイエットを気にしてゼリータイプの栄養補助食品を食事の代わりにしている、日本人の食生活にこういう事例が多くなっているといわれています。また、食事の変化に合わせて食具の使用にも変化が見られています。そして、和食に使用していた箸の登場機会は減ってきているように感じます。

箸を使うということは前頭葉を使うということだそうです。前頭葉とはいったいどのような働きがあるのかご存知ですか? 前頭葉(ぜんとうよう)とは、脳の前部分に位置し、人間の運動、言語、感情をつかさどる、人間で特に大きく進化した脳と言われている部分と言われています。

特に感情の部分では理性的に行動する際に重要な働きをしています。この前頭葉に何かの問題が起きると「我慢ができない」「自分の感情のままに動く」など、社会問題になっている「切れやすい子」となってしまうといわれています。

では、毎日の中で前頭葉による刺激を与えるにはどのような場面があるかと考えてみると、食事で箸を使い大豆のような細かいものをつまむということが脳への刺激を与える良い行動と言われています。スプーン・フォークを上手に使える時期になったらお箸を取り入れ、おかずをつまむということを教えていきましょう。

※右の図は箸の長さを決める一つの方法です。

指を直角に置いた長さの1.5倍が適した長さと言われています。



この長さの1.5倍

大脳の前にある部分です。

前頭葉は、人間の思考や理性を制御しています。また、言葉を話したり、体を動かしたりする機能も担っています。人が人であるために最も関与している部分といえるでしょう。

人間が感情を抑え理性的に行動できるのも、前頭葉の働きがあるからです。

前頭葉の機能に問題が生ずると、

- 我慢が必要なときに我慢できなくなる
- 己の感情のまま行動する
- 言葉がしゃべれなくなる
- 運動機能に問題がおこる